



成田ロータリークラブ 週報



国際ロータリー2015～16 年度会長 K.R. ラビンドラン

第 2668 回例会 平成 27 年 8 月 21 日(金)

◇ 先月の出席率

- ・出席奨励 川島 利昭 会員リーダー

先月の出席率は 86.3%、先月の例会出席平均数は 40.8 名でした。この人数を一人ずつ上げていき、60 に近い例会出席者数を目指したいと思います。

◇ 月初めのお願い

- ・S. A. A. (正) 八田 光雄 会員

本日は、テーブル抽選は行いませんでした。次回よろしくお願いいたします。

- ◇ 点 鐘 佐瀬 和年 会長

◇ 国歌斉唱

- ◇ ロータリーソング 我らの生業

- ◇ 四つのテスト 大塚 洋 会員

◇ 誕生日

飯田正雄会員 S 23.8.20、甲田直弘会員 S 47.8.15

大塚洋会員 S 34.8.19

湯川芳朗会員 S 24.8.23 (欠)

諸岡正徳会員 S 37.8.15 (欠)

◇ 結婚記念日

齊藤三智夫会員 H20.8.13

◇ ニコニコボックス



石橋 菊太郎 会員: 松田会員が手術をされるということで、8 月 14 日に成田山にお護摩をあげに行ったそうです。帰りに菊屋へ寄ってお話して下さったのですが、お盆は成田山のほとんどのお坊さんが檀家さんをまわる棚経がございます。その為、大護摩の席にいらした僧侶はただ一人だったそうです。寂しかったとおっしゃっていましたが、「忙しい時期なので、年に 1 回しかない特異日なんだよ。だからお不動様のご利益は松田さん一人に集まって、良い結果に繋がるんじゃないかな」と励ましておきました。



諸岡 靖彦 会員: お手許の『ガバナー月信 8 月号』の 5 ページに、「RLI 推進について」という小生の署名記事が掲載されております。今年度地区 RLI 推進委員長として活動しております。RLI (ロータリーリーダーシップ研究会) の沿革と、今年度の活動方針を説明しております。当委員会は、今年度から【委員会】として位置づけられました。8 月と 9 月はディスカッション・リーダー (DL) の養成とスキルアップに取り組んでいます。10 月から 12 月には、RLI パート I、II、III のセッションが始まります。その予定は、近く地区のホームページで公開されます。

皆様のご参加をお待ちしております。



喜久川 登 会員：母の新盆にクラブの方から沢山お線香をあげていただきありがとうございました。両親を送りまして、肩の荷がありました。後は少しずつ整理していきたくております。その中に、かなり立派な植木が多数ありまして、もし興味のある方がいらっしゃいましたら、お譲りしたいと思いますのでお知らせください。本当にありがとうございました。



岸田 照泰 会員：8月の盆中行事が無事終了しましたが、8月23、24日は地藏盆を迎えます。京都では子供盆詣りとも言われますが、成田山では御魂まつり盆踊り（市観光協会主催）が行われます。地藏盆施餓鬼が修し、夏の法要行催事が終了となります。精霊各位の菩提を祈りつつ生かされていることに感謝しニコニコいたします。

◇ 会長挨拶

佐瀬 和年 会長

先週は「横綱白鳳の土俵入りに用いる刀を作ったのは、松田次泰（つぐやす）である」と言うところで終わりました。この所、刀の話や戦の話をしておりますが、なかなか纏まった時間が取れずに困っております。何故このような話をしているかと申しますと、私たちの置かれているこの世の中には、右も左も、表も裏も、上も下も、有ります。表の社会だけに注視しているだけでなく、裏もある事に気付く必要もあると思います。我々は事業主ですから、ある程度高い位置から社会を見ています。高い視野に立って目視し、気付いたことを知らせてあげる必要があります。かつて私が体験した事を中心に、皆さまにお知らせすると良いと感じた事をお語りして行く計画です。



歴史：私たちが歴史から読み取れる物語は「戦」戦争の物語が多くあります。武器の発達「戦」のやり方も変える事にもなりましたが、「刀」は武器でありながら、芸術品としての価値をも高めてきました。持つ人の心を表し、自己を象徴するシンボル status symbol として、その姿を窮め始まりました。

戦場：戦の映画でよく見るように、馬上の武将が片手に手綱を、片手に刀を持って、甲冑を纏った武将同士が切りあって、死に至らしめる事など出来る筈はありません。

「将を射んと欲すればまずその馬を射よ」と言われるように、馬にダメージを与えて、武将を馬から落とし、兜を剥ぎ取り短剣で頸動脈を切断して死に至らしめる。馬上での主な武器は槍であったようです。

◇ 表彰

米山奨学会第8回マルチプル

設楽 正行 会員

ポールハリスフェロー

齊藤 三智夫 会員



◇ 委員会報告

・クラブ広報委員会

高橋 正 会員

「ロータリー友」の紹介です。今年度は、委員会の中で、輪番制で記事紹介をいたします。7、8、10 ページをご覧ください。世界の女性会員の割合と1クラブあたりの平均会員数が掲載されています。1クラブあたり39名。女性会員は5.34%です。約2名の在籍となります。日本の会員数の推移を見ますと、1996年11月末の130,982人を境に現在87,380名。かなり会員数が減少しております。



・奉仕プロジェクト委員会

神崎 誠 委員長

8月7日(金)、奉仕プロジェクト全体の委員会を開催いたしました。15名の参加をいただき、各奉仕について話し合いをいたしましたのでご報告いたします。



○ 青少年奉仕

大澤 浩一 リーダー

1. 成田高校インターアクトクラブとの相互交流及び支援
 - ・9/18(金)例会時、成田高校インターアクトクラブ顧問と部員の出席、及び懇談会を開催予定
 - ・11/25(水)成田高校インターアクトクラブ例会への参加
その際、RCについて話をする
2. 成田高校インターアクトクラブの事業、イベントへの参加
募金活動、エコキャップ運動
3. モンゴルとの交流について

○ 社会奉仕

佐藤 英雄 リーダー

「東日本大震災復興チャリティコンサートを開催」という提案。
佐瀬年度での開催は時間的に無理、年度をまたぐことになるので諸問題を解決するために、特別委員会を設ける必要がある。

○ 国際奉仕

音花 昭二 リーダー

1. シルネン校長の高専に支援するにあたり資器材リスト(不足しているもの)を参考にしながら行う。
 2. 奨学金制度について(長期になる)。
- 上記を踏まえて、シルネン氏のニーズに応えるため、現状を把握し、またモンゴルRCとの交流についても模索したい。

以上のような意見、提案がありましたが、今後、理事会提案も含め詰めて行くこととなりました。

◇ 幹事報告

深堀 伸之 幹事

《回覧》

- ・週報 多古RC
- ・活動計画書 印西RC
- ・成田コスモポリタンRC8月例会変更
- ・クラブ公式訪問の内容についてガバナー事務所より
- ・ロータリー財団へのご寄附のお礼
- ・印西ロータリークラブ 大野光三会員 通夜・告別式のお知らせ



- ・ハイライトよねやま 185
- ・交通遺児育英会 君とつばさ
- ・地区インターアクト委員会活動報告書
- ・米山梅吉記念館 館報 v o l . 26
- ・ライラセミナーの案内 11月14日-15日 1泊2日一宮
- ・地区奉仕プロジェクト委員会セミナー

10月10日火曜 13時30点鐘 三井ガーデンホテル

《連絡》

- ・松田会員へのお見舞いを会社へ持参いたしました。8月27日に手術をされるそうです。
- ・28日、月見例会バス利用者は17時に観光案内所前付近においでください。

◇ 卓話

“成田ロータリークラブのチャーターメンバー”

豊田 磐 会員

今回、会員増強・退会防止委員会の平山委員長にお話をいただきましたが、プログラム委員会の橘リーダーからもお話をいただきましたので、成田ロータリークラブを作った頃の事をお話します。この中にはチャーターメンバーを知らない人たちが6割はいらっしゃると思います。紹介しながら今日の成田ロータリークラブができるまでどういう努力をされてきたのかを想像していただければと思います。



私が入会したのはクラブができて10年後、丁度10周年が終わった後でした。一番クラブを作り、様々な分野で皆さんが熱心に行動されていた時代を過ぎた頃に入会しました。ですから実際体験してきたわけではない事もあります。11月で入会44年になります。クラブで30歳以上の年齢差の方が9名、20歳以上が13名、10歳以上が21名、それだけ私の年齢が上になってきたということです。

今年の会員数62名、1992-93の90名が最高人数でした。前年の平山会長年度に18名入会しております。成立時は最小会員数で21名。21名の時の年長者が68歳。最年少は40歳、平均年齢51.7歳でした。一番平均年齢が若い時は、25周年の時で、平均50歳、40代が多かったのです。創立から10年後の1976年の平均は59歳、40年目の2001年は59.5歳、50年目の2011年は62歳、今年は63歳です。

チャーターメンバーで成田出身の方は21名中18名、ほとんどが成田の人でした。10年目の1976年は49名中39名、25年目の1986年は61名中45名、40年目の2001年度は62名中41名、本年度は62名中39名、こういう風にみますと、成田という地域が大きく変わってきたというのがありますし、会員の内容も環境の変化に応じて状況が変わってきていると思います。

会員数は21名からスタート、1971-71、50名、1981-82、60名、1987-88、70名、1992-93、90名、その翌年成田コスモポリタンロータリークラブができ、成田ロータリークラブから10名以上が移籍しました。その後は、70、60名台。入会した時、私は最年少会員でした。1971年11月14日34歳で入会し、1981年1月大和銀行の柳沢支店長が入会されるまでの9年間、最年少会員として活動しました。入会した時、メンバー数は約50名だったと思います。その中にはチャーターメンバーが活躍中で、錚々たる方々でした。

- ・土井実さん、若松本店。観光分野でも活躍。44歳。

・土井豊さん、成田信用金庫理事長（現在の千葉信用金庫）67歳。実さんのお父さんで若松本店の代表取締役

・藤倉武男さん、事業所が成田看護婦学校校長、藤倉病院の院長、2代目成田市長。藤倉市長時代に成田空港が閣議決定されました。一度は成田市議会で反対を決議いたしました。翌日、賛成ということに決議されました。その時、チャーターメンバーとしての年齢は60歳、医者ということ、市長ということもあり、クラブ設立には色々と働きかけられて動いた方だと聞いております。昭和46年の11月に亡くなりました。

・藤崎皓文さん、病院院長、壽路会員の御祖父さん、68歳、最年長でした。この方のことを藤崎雅春さんが25周年記念誌で書いていらっしゃいます。『父は常に律儀で控えめな生活態度で終始し、服装も日頃はジャンパー姿でしたが、例会日にはスーツに着替え、張り切って出かけて行くのが何よりの楽しみであったと記憶しております』と。また地区大会やインターシティジェネラルホーム（現在のIM）等々に、遠来の旧友に会えるということで、こういうものにも期待されておりました。ほとんど出席されていたと思います。1965-66年度の会長でした。

・萩原貢さん、歯科医、萩原医院の医院長です。1973-74年度会長、この時代にクラブ会員推移表が導入されました。最近では430数名の名前が記録されているのはご存知のことと思います。色々と活発に活動されておりました。47歳。

・長谷川録太郎さん、長谷川呉服店の社長、46歳、10年後に藤倉市長が亡くなられて成田市長選挙に立候補され当選されます。その後も市民の支持を受け、6期24年間市長を務めたことはご存知の方も多いと思います。商工会の会長もされておられます。長谷川市長が20周年の記念誌で発足した時の話として、藤倉市長、諸岡市郎左衛門さん（この間亡くなられた方の先代、県議会議員をされていた）、山崎一雄先生は、千葉の中央とのパイプもあり、そういうところから成田ロータリークラブに働きかけられたという話を市長はされておりました。

時間がなく、中途半端になってしまいましたが、また機会がありましたらこの続きをお話できればと思います。御清聴ありがとうございました。

第9回 成田ロータリークラブ 中学校剣道大会

主催 成田ロータリークラブ

期日 平成27年8月23日（日）

会場 栄町立栄中学校体育館

1. 開式の言葉

2. ロータリークラブ会長挨拶

佐瀬 和年 会長

3. 優勝杯返還

男子 西の原中学校

女子 七次台中学校

4. 選手宣誓

栄中学校 鳴海 友穂 選手

5. 審判長注意
6. 閉式の言葉

黒澤 雅英



今年で9回目を迎えるロータリークラブ杯剣道大会。鳴海選手の選手宣誓は、今どきの可愛らしい女の子の声でありながら、力強い選手宣誓でした。1年生にとっては初めての試合ということもあり、礼の仕方、剣先の交え方など審判の先生方に厳しく作法を教わりながらの対戦試合。1年後に見せてくれる凛々しい姿が今から楽しみです。

出席表

会員数	出席義務者数	出席数	欠席数	出席率	前回補正
62	61	47	14	77.05%	54%

MAKE UP CARD

氏名	月日	クラブ名
近藤 博貴 会員	8月8日	地区ロータリー財団委員会
小寺 真澄、平山 秀樹 各会員	8月22日	地区会員増強・退会防止委員会
佐瀬 和年、石川 憲弘、神崎 誠、深堀 伸之 近藤 博貴、飯田 正雄、橘 昌孝、諸岡 靖彦 山田 真幸、矢島 紀昭、大澤 浩一、佐久間 高直 佐藤 英雄 各会員	8月23日	第9回成田ロータリークラブ 中学校剣道大会

事務局 〒286-0127 成田市小菅 700
成田ビューホテル内
電話/FAX 0476-33-8786

例会場 成田ビューホテル
電話 0476-32-1111
例会日 金曜日 12:30
例会出欠連絡先(直通)
電話 0476-32-1192 FAX 0476-32-1078